

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |   |            |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 25   | 入居者様の下肢筋力低下によるものと思われる転倒が多い。                            | 入居者様の筋力の現状維持に努め、毎日を楽しく活動的に過ごしていただく。                           | ・入居者様一人ひとりに合ったレクリエーションを交えた生活リハビリや機能訓練を行う。<br>・毎日、散歩を兼ねた歩行訓練を行う。   | 3か月        |
| 2        | 27   | スタッフ間で情報共有しながら介護計画に繋がっているが、個人経過記録には介護計画書が反映されていない。     | 全スタッフが介護計画書を反映させた経過記録を行い、更に情報や気づきをスタッフ間で話し合い、これからの介護計画に反映させる。 | ・勉強会の開催を行う。<br>・管理者が確認し、介護計画が反映された記録となるよう個別に指導する。   | 3か月        |
| 3        | 19   | 家族アンケートの結果より当グループホーム訪問時に入居者様の日常を伝え、御家族様の気持ちをよく聴く必要がある。 | 御家族様が今以上にホームでの入居者様の生活状況を知り、安心して過ごすことが出来るようになる。                | ・御家族様を交えて、介護計画書について話し合う場を持ち、御家族様の想いを計画書に反映させる。<br>・日頃のキーパーソンと御家族様が異なっている場合、キーパーソンのみでなく、御家族様へも計画書や日頃の状況を伝える。(6ヶ月毎と変化のあった時) | 3か月        |
| 4        |      |  |   |   | か月         |
| 5        |      |  |   |   | か月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。